



「The Valuable 500」に加盟

昭和電工株式会社（社長：森川 宏平）は、「The Valuable 500」の考え方と取り組みに賛同し、9月1日に加盟文書に署名したことをお知らせいたします。



The Valuable 500 とは、2019 年 1 月に開催された世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）で発足した、障がい者インクルージョン推進の国際イニシアチブで、「インクルーシブなビジネスはインクルーシブな社会を創る」という考えのもと立ち上げられました。障がい者がビジネス・社会・経済にもたらす潜在的な価値を発揮できるように、ビジネスリーダーが自社のビジネスをインクルーシブにする改革を起こすことを目的としています。

当社はこの考えと取り組みに賛同し、以下のコミットメントを定めました。



オンリーワンの個性を、チカラに変える。

「昭和電工グループは、障がいの有無に関わらず全ての従業員が会社という舞台で輝き続けることができるよう、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、こころを、社会を動かし、世界にもっと驚きや感動を届けてまいります。」

1. 昭和電工グループは「オンリーワンの個性を、チカラに変える。」を、障がい者インクルージョン推進のスローガンに掲げ、障がいや病気のある社員を含む一人ひとりが、心理的安全性を感じられ、チカラを発揮できるインクルーシブな職場づくり（D&I）に取り組みます。
2. 障がいがあっても、チカラを発揮できる環境や機会、個性に応じたキャリアビジョン、これらを実現するためのサポートを提供します。
3. 障がいのある社員の雇用（障がい者インクルージョン）について目標を定めて促進します。

またこの署名を機に、当社グループ内に「オンリーワンサポーター500」という施策を展開する予定です。これは、インクルーシブな職場づくりを目指すことに賛同する社員を 500 名以上募り活動を実施、将来的には障がい者支援グループコミュニティを構築することを目的としています。

当社グループは、持続可能な社会に貢献する企業となるために、「多様な人材が互いの個性・価値・アイデアを活かし合い、協働することにより、利益や新たな価値を創造し続ける力を持つ組織・個人になること」を目的に、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に今後とも積極的に取り組んでまいります。



署名文書を持つ当社社長 森川宏平

以上

The Valuable 500 ウェブサイト <https://www.thevaluable500.com/>

昭和電工グループのダイバーシティ・インクルージョン

https://www.sdk.co.jp/csr/Labor_Practices/employee.html

◆ 本件に関するお問合せ先：昭和電工（株）CSR・コミュニケーション室 03-5470-3235